

WJ削孔装置



コンクリート構造物の鉄筋を損傷せず 補修・補強に適した削孔が可能

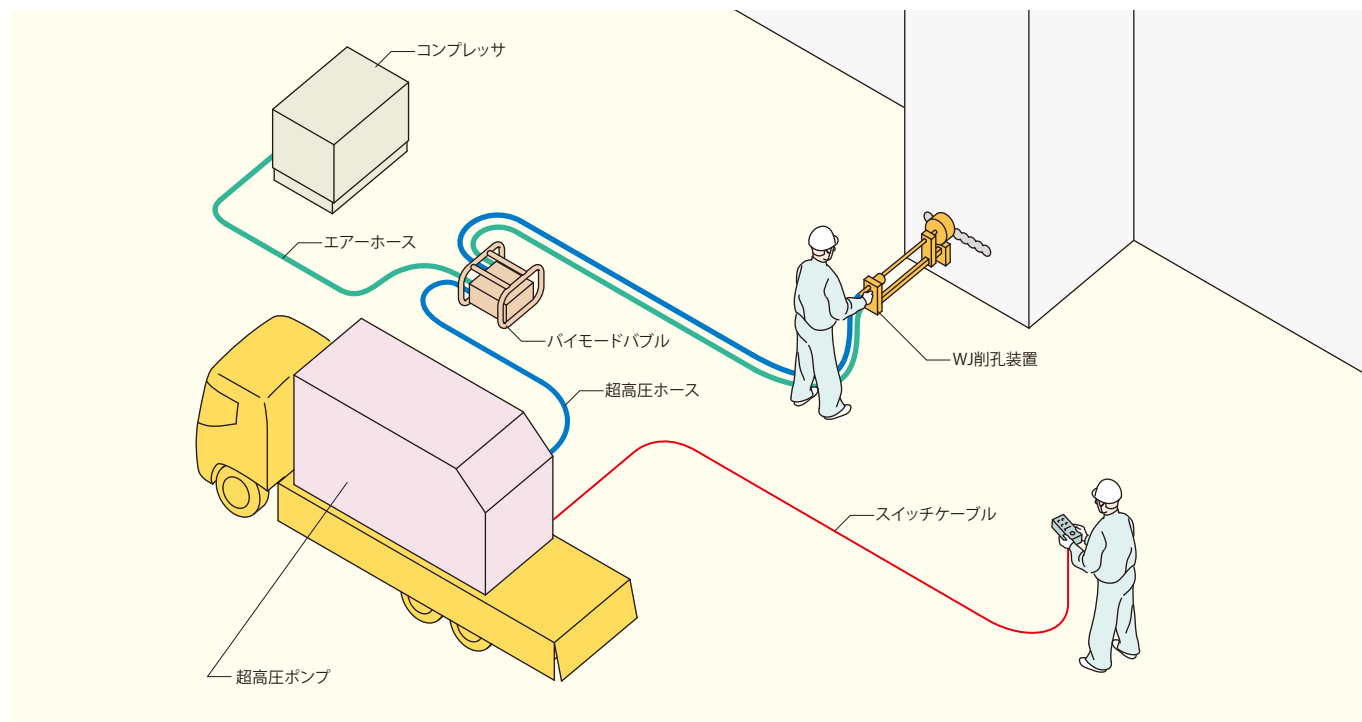
コンクリート構造物の削孔は、コアドリリングでの施工が主流ですが、既存の鉄筋を切断するため構造物の耐久性・耐荷力を損なう恐れがあります。このような課題を解決するのがウォータージェット工法です。ウォータージェットは、鉄筋を損傷せずにコンクリートを削孔できるため構造物に優しく、耐久性の高い補修・補強工事が可能です。孔壁は、コアドリリングで削孔したような平滑な面ではなく、凹凸した面となるため、モルタル等の充填材がかみ合って、高いせん断・付着性能を確保できます。φ20～300mmが可能。5000mm以上の深さにも対応可能です。(実績値)

仕様

重量	50kg
吐出圧力(最大)	240MPa
最大流量	60L/min
回転数	MAX1,000rpm
削孔径	20～300mm
動力	100V・エアー

※施工箇所に応じて幅・長さを変更できます。

作業機器配置モデル図



作業用途

コンクリート除去処理	支承部周辺の狭隘部劣化コンクリート除去
成形	建物の梁・柱・壁コンクリートの部分撤去(鉄筋出し)
成形	差し筋等を挿入するための小口径深はつり

